

堆積したがれき 県に撤去を要望

貞山運河ネット

仙台湾岸の貞山運河をま
ちづくりを生かす一般社団
法人「貞山運河ネット」（名
取市）は19日、東日本大震
災の津波で新堀（仙台市宮
城野区、若林区）に堆積し
たがれきや土砂の撤去など
を県に要望した。

貞山運河ネットによると
新堀は水深が浅くなり、漁

船や周遊船の運航に支障が
出ているという。同ネット
は観光振興に向けた船着き
場の増設と、農業排水や水
流の停滞で悪化している水
質の改善も求めた。

県庁で千葉衛土木部長に
要望書を手渡した桜井広行
会長は「運河ににぎわいを
取り戻したいが、民間だけ
では物事が進まない。県の
助けや理解を得て、観光資
源として大事にしたい」と
望んだ。

千葉部長は「がれきが一

部取り残されており、本年
度も撤去する。漁業者と現
場を確認して今後の計画を
立てたい」と説明。船着き
場増設や水質改善につい
ては、仙台市などと連携
して対応する考えを示し
た。